



40周年によせて



昭島市議会議長

杉本 英二

このたび昭島市シルバー人材センターが、設立40周年という節目を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。貴センターは設立以来、「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、多くの会員の皆様が真摯な姿勢で仕事に取り組み、信頼と実績を着実に積み重ねて来られました。今日では、本市をはじめ、多くの市民の方々から頼りにされる場所であり、地域社会の形成に欠かすことができない存在となっております。これもひとえに、歴代役員の皆様、会員の皆様のご努力の賜物に他なりません。

さて、本市は明るく活力の溢れるまちづくりを推進しております。その原動力は、ご高齢の皆様が地域でご活躍をされ、輝き続けることでもあります。高齢化が進む現在、そうした場の確保が一層重要であり、「高齢者の就業拠点」として貴センターの果たす役割は益々大きくなってまいります。今後、貴センターが高齢社会における地域の中核として、さらなるご発展を遂げられますことをご期待いたします。

結びに、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。お祝いの挨拶とさせていただきます。




40周年にあたり



東京都議会議員

神野 次郎

昭島市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴センターの前身である昭島市高齢者事業団は、昭和50年に都内2番目の高齢者事業団として設立されましたが、40年もの長きにわたり、昭島市をはじめとした地域社会に多大なる貢献をされてこられました。ここに、歴代の運営者、会員の皆様をはじめとしたすべての関係者に御礼を申し上げます。

高齢化の進展に伴い、10年後には国民の3人に1人が65歳以上となることが予想されており、高齢者の社会参加の意義は40年前の設立よりも高まっていると言えます。高齢者の豊富な知見に触れたいという若者が増えていくと聞きます。

今後も貴センターが高齢者に就業の場を提供し、多世代からなる社会との繋がりを保つ場として更に発展されます事とともに、会員の皆様のますますのご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉に代えさせて頂きます。